

防災と地域安全は「いつもの生活から」 ひがしちょう空間防災講座 2

お家の中のものが凶器になる。そんな瞬間を想像できますか？熊本県・大分県での地震では、上からものが落ちてきたり、棚のものが飛び出したり、家具が人に倒れかかったりという事例が多く見受けられました。食器が割れて鋭利になるだけでなく、食器棚やドアのはめ込みガラスが割れて飛び出すということも確認されました。

- 寝室、幼児・高齢者のいる部屋にはなるべく家具を置かない。
- 部屋の出入り口付近や廊下、階段等に物を置かない。
- 家具は転倒防止器具等で固定する。

これらは東京防災ホームページ (<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/index.html>) で紹介されている対策です。毎日の生活習慣を見直すと、暮らしやすさと安全の両立が実現できそうですね。

公民館東分館活用術 東センターホームページに注目！



【公民館】のページでは、「施設画像」、「公民館の利用ガイド及び団体登録について」、「休館日・開館時間」、「公民館ご利用風景」、「イベント情報(ちらし)」をご覧ください。「どんな講座をやっているのかな?」、「最近は何?」、「気になってはいたけれど都合が合わなかったあの講座、どんな内容だったのかな?」など、アクセスしてみてください! 『ひがしちょう空間』のバックナンバーも公開中です!

<http://east.ntk-koganei.org/>



10月の講座報告

成人学校

木工教室が公民館東分館にやってきた?! 親子で楽しむ木工教室



仕上げのくるみ油を塗ると鮮やかに色づきました。最初にはなかった色が出て驚きました。

成人学校 親子対象伝統文化体験講座「親子で楽しい木工教室」を10月23日に実施しました。木の素材感を生かしたストラップを作りました。今回使用した木は4種類。桑(クワ)、槐(エンジュ)、紅梅(コウバイ)、楓(カエデ)。名前を聞いて、「あれ?お家の前の街路樹がそんな名前だったよね?!」と身近な自然の存在に気付いたようでした。電動ノコギリで切り出したモチーフを手に取り、一生懸命やすりで削るとき、特に子どもたちが黙って作業に集中していました。表面がだんだん滑らかになり、最後にくるみ油で仕上げると、4色の美しい木目模様が出てきました。これには大人も子どもも、充実感と達成感を味わうことができました。最後は金具をつけて完成!親子で作った思い出のストラップを持ちながら、みんなが笑顔に。大事そうにしまって持って帰る姿が印象的でした。講師の小山勲さん、ありがとうございました。